

2024.09.19

9月12日 (木) 配信 人形町耳鼻咽喉科めまいクリニック院長 岩崎朱見

[シェアする](#)
[シェアする](#)
[LINE](#)
[見る](#)

人形町耳鼻咽喉科めまいクリニック院長 岩崎朱見



2002年、東京医科大学を卒業後、東京医科大学 耳鼻咽喉科医局の副院長などで勤務。さらに、徳島病院の院長を務めた。2017年6月、人形町耳鼻咽喉科クリニックを開設。現在は、めまいの診療を中心に診療を行っている。

竹内：めまいっていうお名前がついているのは、どういうことなんですか？

岩崎：そうですね。耳鼻咽喉科だと耳鼻が耳・鼻で咽喉が喉なので耳・鼻・喉クリニックと書っているところもあるくらいなんですけど、実は耳の中に聞こえとバランスと書くと、そのバランスが悪くなるとめまいが起きるので、実はめまいは、耳鼻科の領域のところが多いです。

竹内：そうですね。めまいって色んな種類がある気がするんですけども。

岩崎：そうですね。結構色々あって、脳からくる脳梗塞でもめまいがしたり、脳出血でもめまいがしたり。何が起きてるんだろう、脳がおかしくなったって思うことが多いんで、実際にそういう方もいらっしゃるんですけど、しびれたりとか、ふれつが回らない。そういう時は耳鼻科じゃなくて救急とか脳外科とかに行った方がいいのはいいです。新せる、意識も大丈夫、グルグルと回っている、あれ？なんだ？みたいなのは、意外と耳鼻科が多いかなと思います。

竹内：内科ではなく耳鼻科なんですね。



岩崎：そうですね。ご心配だったらまず内科に履かっていただいて、内科でも問題ないよと言われたら「耳鼻科だね」と最近では結構書ってくださいるので、その他でも耳鼻科でもいいんですけど、ただ、聞こえが悪いとか、耳鳴りがするっていう事が一緒にあった場合は、最初から耳鼻科に行っていた方がいい場合もあるかなっていうのはあります。

竹内：耳鼻科で言うめまいの病名って、例えばどんなものがあるんですか？

岩崎：一番有名なのは耳の石。耳石が割れて、それが珠子になって、三半規管に落ちて、それがもてで、プールの中に石がこうフワフワって動くみたいな。動く度にグルグルするっていうのが一番多いです。

竹内：そうですね。

岩崎：ちょっと名前長いんですけど、良性発作性頭位めまい症が一番多いです。

竹内：それが一番多いんですね。その落ちてしまった耳の石って元に戻るんですか？

岩崎：皮膚とかと同じで、実はまた再生されたりとか、いっぱい形のようにあるので、そこからポロっと落ちる石なので、落ちてしまったのは溶かすように石が溶けて自然に溶けることも多いんですけど、自然に溶けない人もいるっていうものなので、落ちてしまった石に行くんだらうってよく聞かれるんですけど、自然に溶けるか、溶かす珠子のところに入るところから出てあげると溶かす、そういう感じですね。

竹内：溶かす病気ではあるんですね。

岩崎：溶かすものではありません。

竹内：そもそも、この人形町耳鼻咽喉科めまいクリニック、なぜめまいの診療を中心に行うことにされたんですか？

岩崎：私が元々めまい外来を専門に勤務医とか大学病院でやっていたというのもありますし、私自身がめまいを診療することがとても好きなんです。

竹内：はい。

岩崎：あと、私自身がめまいを経験してるのもあるので、その気持ちも分かるし、その自分に起こることが何だろって、やっぱり患者さんと同じように私も思ってたので、それで臨床していったら得意になったという経験から、じゃあ、私と同じように困ってる人も、私なら診療できるかなって、なので得意分野でいこうと思い、院名に付けております。



竹内：今の年齢だと熱中症とかでめまいになったりすることもあるのかなと思うんですけども、熱中症に限らず、めまいが起きてしまった時に、その場でした方がいいことってありますか？

岩崎：まずは横になるっていう場合もあるんですけど、グルグルしてた時はまずはじっとしてどこかに支える。顔をぶつけないように、まずはしゃがむ。

竹内：しゃがむってどのくらいですか？座る？

岩崎：座りでもいいですし、立った状態じゃない方がいいです。ただ、横になると余計めまいがする場合もあるので、一概に何とも言えない。あとは深呼吸をする。

竹内：夏場の私の経験とかがめまいで苦しんだりするんですけども、めまいが起きないようにする予防法とかってあったりするんですか？

岩崎：予防法は、水分補給もそうなんですけど、あとは適度な運動、あと睡眠確保ですね。あとは今給スワークアウトがとても多いので、動かないでじっと同じ姿勢でいて、姿勢の悪さでもめまいがしやすいかなっていう方が多いいらっしゃるんで、姿勢とか。

竹内：本当にお察しなことから全部なんです。色々めまいにも種類があるんだっていうのが分かりました。最後に、めまいクリニックとして今後どのような医療を提供していきたいと思っていられるんですか？

岩崎：やっぱり、めまいが治らないなって諦めてる人も、結局気にはなりますし、ちょっと生活に支障があったりとかすると思うので、諦めないで一回はちょっと受診していただいて、私のこの症状は何だろって思ってる疑問が少しでも解決して、治れば一番いいなって。そういう人が一人でも多く、みんながハッピーに過ごせるのを目標にして、クリニックを続けるのがいいなと思っております。

竹内：まず聞いてみるといいですね。

岩崎：そうですね。耳鼻科じゃなかったら耳鼻科じゃないよって、別のところに行くといわねっていうことでもできますので、まずは1度ご相談、受診されてお話しと診察と、耳鼻科の検査で耳鼻科なのかそうじゃないのかっていうのを診てもらいたいと思います。

竹内：ありがとうございました。



竹内由香